

## 令和4年度 南魚沼市民病院医療事故等の公表について

南魚沼市民病院では、医療の透明性を高め、市民や患者さんの知る権利にこたえるなど、社会的責任を果たすことを目的として、「医療安全公表基準」を定めています。

この公表基準に基づき、令和4年度の医療事故等について、下記のとおり公表します。

令和5年6月30日

南魚沼市民病院 病院事業管理者 外山 千也

### 医療事故等の件数と対策事例（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

#### 1. インシデント・アクシデント報告件数

##### ①レベル別件数

レベル	件数
レベル0	131
レベル1	364
レベル2	154
レベル3a	80
レベル3b	9
レベル4	0
レベル5	4
合計	742

##### ②項目別報告件数

項目	件数
転倒・転落	170
薬剤に関する	114
輸血に関する	3
治療・処置に関する	82
医療機器等医療材料の使用	60
ドレーン・チューブ類の使用	78
検査に関する	85
療養上の世話	48
その他	102
合計	742

※複数の部署から報告があったものなどについて、同一事例であっても複数回カウントする場合があります。

#### 2. 報告から講じた医療安全対策事例

項目	概要	改善内容
転倒・転落	夜間ナースコールあり。看護師が患者の元へ駆けつけると、ベッド下に座りこんでいるところを発見した。患者はトイレに行こうとして、誤って転倒したということだった。怪我は無いか確認すると、患者の左手首に1cm×1cmの表皮剥離（皮むけ）を見つけた。 高齢な患者であり、皮膚も乾燥気味で少しの圧力でも傷つきやすい皮膚の状態だったことから、ベッド柵にぶつけて表皮剥離したと考えられた。	<ul style="list-style-type: none"><li>・病院の病衣から露出する部分の皮膚を守るよう、アームカバーを家族に依頼し、保護をした。</li><li>・日頃からスキンケアを行い皮膚の乾燥予防できるよう、家から保湿剤を持って来てもらい、1日1回塗布した。</li><li>・安全管理室と褥瘡委員会で検討し、保護専用のアームカバーや保湿剤を売店に置くようにした。</li></ul>

当院は高齢者の入院患者様が多いという傾向があります。

表皮剥離を起こした患者様のうち、9割以上が80歳から100歳台の患者様でした。

患者様の皮膚の状態により、保湿剤や皮膚保護用アームカバーの着用などをお願いすることがありますので、ご協力をお願いします。